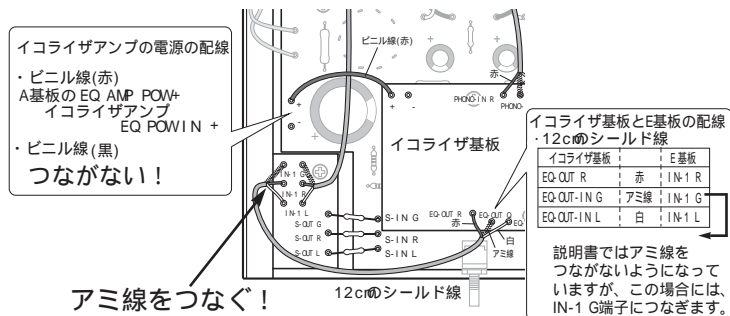


必ずお読みください

特性改善に伴う組み立て工程の変更について

1. 説明書3ページ、A基板の組み立ての **4** フィルムコンデンサで、C11・C12に0.039 μ F (393と表示) を取り付けようになっていますが、パワーアンプの動作を安定にするため、このコンデンサは取り付けないてください。
2. イコライザアンプを使用する場合で、イコライザアンプのGNDを取り出す位置により、まれに動作が不安定になることがあります。(スピーカからプツプツと音がするなど)
 その場合には、説明書12ページに記載の配線方法を下記のように変更することで対処可能です。
 また、あらかじめこのような配線で組み立てを行われてもかまいません。

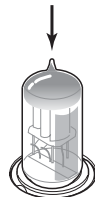


真空管取り付け時のご注意

9本足の真空管(12AX7など)をソケットに差し込む場合、真っ直ぐ無理やり差し込むと、ソケット内の金具を破損させてしまう可能性がありますので注意が必要です。



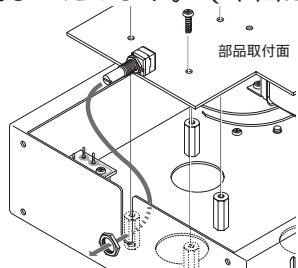
真空管を斜めに差し込む感じで足を1本づつ浅く差し込みます。円を描く様に差し込むと良いです。



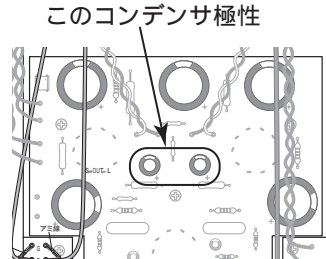
真空管の足がきちんと金具の間に挟まっていることを確認後、ソケットに真っ直ぐ差し込むようにしましょう。

説明書の図の間違いについて

説明書の図で、下記間違いがありましたので訂正しお詫びいたします。(下図は修正後の正しい図です。)



・9ページの工程図の、ボリュームの位置。



・11ページの工程図の、電解コンデンサの極性。